

消防吏員用活動服購入仕様書

令和8年度

周南市消防本部

第1章 総則

- 1 この仕様は、周南市消防本部（以下「当本部」という。）が令和8年度に購入する消防吏員用活動服（以下「活動服」という。）について定める。
- 2 活動服は、上衣、ズボンで構成し、消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン（2022年3月）の「活動服に求められる性能等」を満たし、ISO21942:2019（消防隊員用ステーションユニフォーム）Level2に相当する、活動服A種（ガイドライン2022）であること。
- 3 製品はメーカーの標準モデルをベースとし、使用する材料は、全て長期の使用に耐える良質の新品を使用すること。また、納入する製品に傷、色むら、汚れ等の機能・外観を損なうものがあるてはならない。
- 4 契約後は、速やかに工程表を提出し、当本部の指示を受けること。
- 5 品名及び数量（全職員2着貸与とする。）
 - (1) 活動服（上衣） 414枚
 - (2) 活動服（ズボン） 414本
- 6 使用素材は、全て良質なものを使用し、特に紡績糸は、糸ムラ、織りキズ（ヨリ）ムラなどないもの。また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- 7 縫製は、各部の縫い合せ部が全て優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。また、仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- 8 製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後、ビニール袋により包装し、氏名、サイズが容易に確認できるようにし、名簿に基づき、所属ごとにまとめて納品すること。
- 9 量産にかかる前に早急に制作見本一式を作成し、当本部の承認を受けること。
なお、制作見本は、調達数に含めないこと。
- 10 本仕様書に定めのない事項及び契約の履行にあたり疑義が生じた事項については、その都度発注者と受注者が協議し、発注者の裁定に従うものとする。
- 11 採寸については、サイズ表による試着ゲージを提出し、各人によりサイズを決定するものとする（ズボン股下の寸法は各人の体型に合わせて仕上げること）。

- 12 夏服・冬服のラインナップは設けず、オールシーズン仕様とすること。
- 13 仕様書内縫製上の数値は、全て約表記とする。
- 14 製品の納入前に発生した損害については、事情のいかんに関わらず受注者においてその責を任ずること。
- 15 納入時に、当本部の検査を受け、手直しの必要がある場合は、納期までにこれを完了すること。
- 16 納入検査時に、以下の書類を提出すること。
 - (1) 出荷証明証（生地紡績メーカーの出荷引受書）
 - (2) 写真（納入前の段階で、納入する製品の全体及び個別）
 - (3) その他当本部が指示する事項
- 17 工業所有権に関する法令に抵触する事項等の有無に十分留意すること。
なお、問題等が発生した場合は、受注者が責任を持って解決すること。
- 18 納入場所 周南市新宿通五丁目1番3号
- 19 納入期限 令和9年1月29日（金）

第2章 活動服

1 形式

(1) 上衣（立体裁断及び立体縫製）

長袖、スタンドカラーフルジップ式、衿トリミング入り、肩章付き、両胸ヨーク切り替え、裾シャツ型、挟み込み肘当て、背ヨーク切り替え、背中切り替え蓄光パイピング挟み込み、両肩部切り替え蓄光パイピング挟み込み、両胸ファスナー式アウトポケット、袖口ファスナー（水かき付き）、脇下ベンチレーション機能、左袖ペン差し付き、右胸階級章台座付き、左胸氏名等ワッペン台座付き、右袖エンブレム台座付き

なお、台座は面ファスナーとすること。

(2) ズボン（立体裁断及び立体縫製）

ワンタック、両脇ポケット、両大腿部ファスナー式切ポケット、左上前ファスナー開き前カン止め、挟み込み膝当て、ベルトループ7本（両脇ツインループ）、両尻ポケット

2 主材料

(1) 活動服の本体及び配色ともに、難燃、同混紡率、同組織、帯電防止及び吸水速乾機能を有している素材とすること。

(2) 主生地

ア 素材：日本毛織株式会社 難燃ストレッチリップストップ FBR785

イ 混紡率：メタ系アラミド 56% 難燃レーヨン 26%

ポリエステル 15.5% ポリウレタン 2.5% 導電性繊維混入

ウ 色相：紺色

エ 性能：難燃 ストレッチ 吸水 速乾 制菌

(3) 副生地

ア 素材：日本毛織株式会社 難燃ストレッチリップストップ FBR785

イ 混紡率：メタ系アラミド 56% 難燃レーヨン 26%

ポリエステル 15.5% ポリウレタン 2.5% 導電性繊維混入

ウ 色相：オレンジ色

エ 性能：難燃 ストレッチ 吸水 速乾 制菌

(4) 資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、カフス、身返し、玉縁、ポケット口
面ファスナー 〈B面／ループ〉	2.5 cm × 4 cm	階級章台
蓄光パイピング	LFUC1200	肩切り替え、背ヨーク切り替え
前カン	金属	ズボン帯前合わせ中心
腰裏	4 cm幅	ズボン腰裏

ファスナー YKK 製	・樹脂製（裏使い） 58 cm～66 cm 13 cm 17 cm ・金属製／3 YG 16 cm～22 cm	上衣前合わせ※サイズにより変更 胸ポケット 袖口、カーゴポケット ズボン前合わせ※サイズにより変更
----------------	--	--

3 縫製条件

- (1) 針数は、3 cm間で地縫い、飾り縫いは、12 針程度とし、オーバーロックは、8 針以上とすること。
- (2) 裁縫の糸調子は、上衣、ズボンともにツレ・タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫い糸はテロン糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。
- (3) デザインは、立体構造とすること。
- (4) サイズ構成は、寸法表のとおりとし、体形に合わせてスリムタイプ又は若干のゆとりをもったサイズとすること。

4 縫製要領

(1) 上衣（立体裁断）

ア 衿は、スタンドカラータイプとし、ファスナーは衿先までとする。表裏衿端に副生地で 12 mm幅のトリミングを入れ周囲にステッチをかける。衿幅は中央で 8 cm、衿先は幅 6 cmとし、裏衿腰部分にステッチを 6 本かけ、衿腰より衿端にはジグザグステッチを 9 本かける。衿裏にステッチを 7 本かけた半月型の当て布を衿中央下部に縫い付けること。

イ 前合わせは、突合わせとし、ファスナーのムシを見せないように取り付け、身返し側も同様とすること。ファスナーは、身返しとはさみ縫いし、ダブルステッチを裾までかけ、下部には、冑止めを施すこと。

ウ 胸ヨークは、左右前身の胸辺りで切り替え、上身頃側へステッチをかけること。

エ 肩章は、副生地を使用し、幅は 5 cm（剣先側 4 cm）先三角形型とし、周囲にステッチをかけること。肩側は、袖付け根に挟み、袖側より 4 cm入った位置で縫い止め、その間にクロスステッチをかけること。

なお、肩章は縫い止めること。

オ 胸ポケットは、横幅約 16 cm、高さ約 16.5 cmの両玉縁ファスナー付きアウトポケットとし、上辺は、胸ヨーク切り替えに挟み付けし、周囲はステッチで縫い付けること。ファスナーは閉じて脇側とし、ポケット口の周囲にステッチをかけ両端は冑止めとすること。左ポケット内側に幅 2.5 cmのペン差し口を設けること。左胸ポケット内の脇側に 4 cm×5 cmのペン差し用ループ 2 本用を取り付けること。

カ 背ヨークは、副生地を使用した 1 枚仕立て Vヨークとすること。背ヨーク、肩章付け辺り位置で切り替え、蓄光パイピングを挟み縫いし、ヨーク側にス

テッチをかけること。寸法にあつては、中心で約 21 cm（サイズにより変動）とすること。

キ 脇身頃（ベンチレーション式）は、裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設けること。ベンチレーションホールは、袖下布を上を脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせ、前後身頃にステッチをかけること。

ク 袖は、2枚袖とし、カフス幅 6 cm とすること。袖口に 2 本タックを取り、ファスナーを縫い付けること。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末又は地縫いとオーバーロック始末とすること。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にダブルステッチをかけること。袖開きは玉縁ファスナーとし、袖口カフス手前まで水かきを取り付けること。立体を保持するために、袖付け根後部にダーツをとること。また、肘の伸縮をしやすいうように、斜め方向に切り替え両肘部に挟み込みの肘当てを取り付けること。

なお、刺子補強及び刺子パーツは、当て布不可とする。

ケ 後身頃は、ヨークと縫い合わせ、ヨーク側へステッチをかけること。

コ 裾は、シャツ型とし、三つ折り始末とすること。

サ 右胸上部に、縦 2.5 cm、横 4 cm の階級章台座（面ファスナー（ループ面））を縫い付けること。

シ 左胸上部に、縦 4 cm、横 8 cm の当本部名・氏名ワッペン台座（面ファスナー（ループ面））を縫い付けること。

ス 右袖の袖付きから約 8 cm 下の位置に、当本部のエンブレム用台座（面ファスナー（ループ面））を縫い付けること。

セ 左袖の袖付けより約 8 cm 下の位置に、幅 5 cm（2.5 cm・2.5 cm）、深さ 15 cm の 2 本入れ用ペン差しを縫い付けること。

ソ 背ヨーク中央部に当本部名をプリントすること。字体、サイズ、色、位置等の詳細については当本部と協議すること。

タ 胸ポケット身頃裏面中央部に片布・品質表示を縫い付けること。

チ 衿吊りは後ろ中心に挟み付け、サイズ表示は、衿吊り横に挟み付けること。

(2) ズボン

ア 前タックは、左上前ファスナー開き、左右のウエストにワンタックを取り、脇側（外向き）に片倒しすること。

イ 前立ては芯を入れ、表裏を地縫い返し、身返し裁ち目はオーバーロックをかけること。上前側は、約 3.5 cm 幅の飾りステッチで押さえ、ファスナー開き止まり位置は小丸にし、冑止めをすること。上前裏にファスナーを 2 条縫いで縫い付け、下前側は、ファスナーを挟み縫いすること。

ウ 左右両脇に斜め切り替えポケットを付けること。ポケット口の長さ 15 cm とし、口の上下端に冑止めをし、口にはステッチをかける。向う布の端は、袋布に縫い合わせ、袋の周囲は袋縫いをすること。右ポケットの袋布に小袋を縫い付けること。

エ 左右両脇に上端から 29 cm の位置に片玉縁付きファスナー付き切ポケットを

設けること。ポケット幅は、16 cm、深さ 20 cmとし、ファスナーは閉じて後ろ側とすること。向う布の端は、袋布に縫い合わせ、袋の周囲は袋縫いとすること。

オ 臀部の突っ張り感を軽減させるため、左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをすること。後ろ中心の尻縫いは片倒し縫い、裁ち目は、オーバーロックをかけること。脇線とポケット辺りで切り替え、ウエストベルト付け下から裾まで脇側にステッチをかけること。後身を切り替えた中心側の太腿辺りを斜めに切り替え、裾側へステッチをかけること。

カ 左右尻に玉縁幅 1 cm、口長 14 cmの片玉縁ポケットを取り付けること。ポケット口の周囲は、ステッチをかけ、両端は閉止めとすること。向う布の端は、袋布に縫い合わせ、袋の周囲は袋縫いとすること。

キ ウエスマン（腰帯）は、幅 4 cmとし、芯を貼り腰裏にマーベルトを取り付けること。前両端は、内側に折り曲げステッチで押さえること。ウエスマン前中心は、前立てステッチ幅に合わせてステッチをかけておくこと。ファスナー上の腰帯幅中央に前カンを取り付けること。

ク ベルトループは、7 本とし、幅 2 cm、通し幅 5.5 cmのループを前タック位置、脇、後ろダーツ位置に 6 本縫い付け、後ろ中心にループ幅 8 cm、両端 6 cm、中心部の長さ 7.5 cmのホームベース形とし、ループの両端はコバステッチをかけること。左右脇側は、幅 2 cm、上段通し幅 5.5 cm、下段通し幅 3 cmのツインループとし、下段にステッチをかけ下段ループの上下に閉止めをすること。

ケ 下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止めること。

コ 膝の伸縮がし易いように、膝の上下で切り替え、両膝部に挟み込みの膝当てを取り付けること。

サ 裾はシングル、オーバーロック始末をし、たたき仕上げとする。

シ 脇縫いは後ろへ片倒しとし、ステッチをかけ、裁ち目はオーバーロック始末とすること。

ス 内股は縫い割し、裁ち目はオーバーロックとすること。

セ 片布・警告ラベルは、脇ポケット袋布に縫着し、サイズ・品質表示を片布下端に挟みこむこと。

5 付属品

- (1) 消防本部・氏名ワッペンは、縦 4 cm横 8 cm程度の大きさの主生地と同色とし、縁取りを 5 mmのオレンジ色とすること。文字種は、行書体のオレンジ色文字で表記すること。納入数量は、207 名分とし、詳細は当本部と協議すること。
- (2) 周南市消防吏員エンブレム取扱要綱に定める、エンブレムを 420 枚納品すること。
- (3) 片布（活動服の内側には、下記の内容を貼り付けること。）
※縫い付け位置については、当本部と協議すること。

**令和 年度
石油貯蔵施設立地
対策等交付金事業**

(片布イメージ)

6 寸法表 (単位: cm)

(1) 上衣サイズ表 (男女共通サイズ)

サイズ	WS	ASS	A S	A M	A L	ALL	A3L
バスト	92	96	100	105	110	115	120
胴 囲	82	88	92	97	102	107	112
肩 幅	41	43	44	46	48	50	52
長袖丈	50	51	53	55	57	59	61
着 丈	72	72.5	73	75	77	79	81
カラー	36	38	39	40	41	43	45
サイズ	B S	B M	B L	BLL	B3L		
バスト	110	115	120	125	130		
胴 囲	107	112	117	122	127		
肩 幅	48	50	52	54	56		
長袖丈	51	53	55	57	59		
着 丈	73	75	77	79	81		
カラー	43	45	47	49	51		

(2) ズボンサイズ表 (男女共通サイズ)

サイズ	W61	W64	W67	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7
ウエスト	61	64	67	70	73	76	79	82	85	88
ヒップ	93	95	97	98	100	103	106	108	111	114
股下	採寸により決定する									
サイズ	B2	B3	B4	B5	B6					
ウエスト	91	95	100	105	110					
ヒップ	119	122	125	128	132					
股下	採寸により決定する									

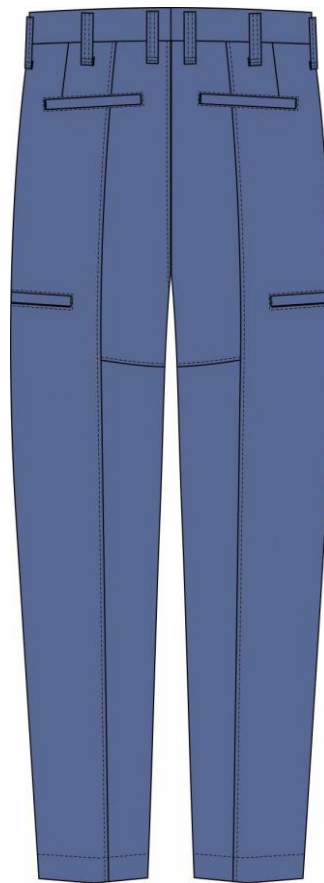
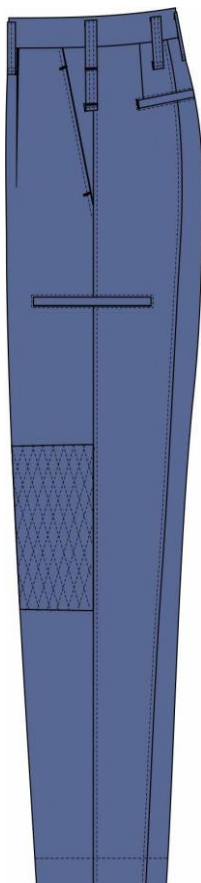
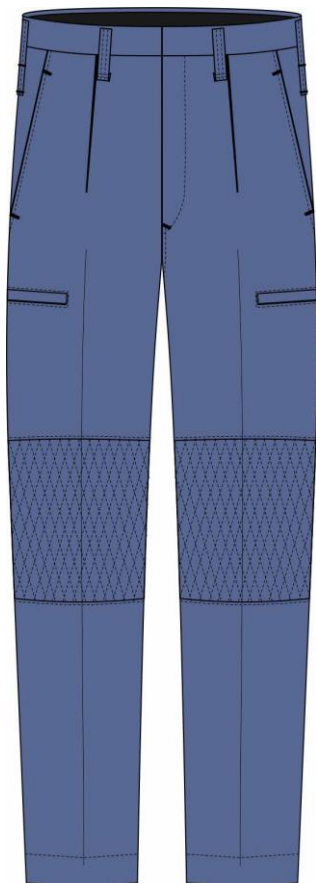
※採寸ゲージは全て股下 75 cm

7 参考図

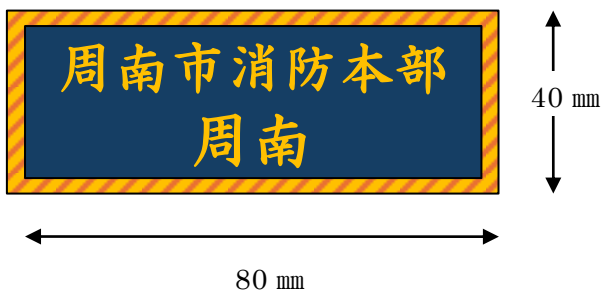
(1) 上衣



(2) ズボン



(3) 消防本部・氏名ワッペン



(4) 左腕用ワッペン ※寸法、色合いについては別途当本部と協議すること。

